

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 2 部門第 4 区分
 【発行日】 平成 18 年 8 月 10 日 (2006.8.10)

【公開番号】 特開 2001-26148 (P2001-26148A)
 【公開日】 平成 13 年 1 月 30 日 (2001.1.30)
 【出願番号】 特願 平 11-199042
 【国際特許分類】

B 4 1 J **5/30** **(2006.01)**
B 4 1 J **21/00** **(2006.01)**
B 4 1 J **29/42** **(2006.01)**
G 0 6 F **3/12** **(2006.01)**
H 0 4 N **1/00** **(2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 5/30 Z
 B 4 1 J 21/00 Z
 B 4 1 J 29/42
 B 4 1 J 29/42 F
 G 0 6 F 3/12 M
 H 0 4 N 1/00 1 0 8 M

【手続補正書】
 【提出日】 平成 18 年 6 月 28 日 (2006.6.28)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 特許請求の範囲
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 情報処理端末と印刷装置とを信号線を介して接続した印刷システムにおいて、

前記情報処理端末は、

全面印刷を指示するための指示手段と、

記録媒体のサイズを設定するためのサイズ設定手段と、

前記指示手段により全面印刷が指示された場合に、前記サイズ設定手段により設定された記録媒体サイズよりも大きいサイズで印刷させるための全面印刷用印刷データを生成する印刷データ生成手段と、

前記印刷データ生成手段により生成された全面印刷用印刷データを前記通信線路上に送信する送信手段とを備え、

前記印刷装置は、

前記通信線から印刷データを受信する受信手段と、

該受信手段により全面印刷データが受信された場合に、全面印刷のための印刷開始位置を制御し、制御された印刷開始位置から、前記受信手段により受信された全面印刷用印刷データに基づき印刷する全面印刷手段とを備えたことを特徴とする印刷システム。

【請求項 2】 請求項 1 において、前記サイズ設定手段により設定された記録媒体サイズと、該記録媒体サイズよりも大きいサイズとを表示する表示制御手段をさらに備えたことを特徴とする印刷システム。

【請求項 3】 請求項 1 において、前記印刷装置は、記録剤による記録媒体周辺の汚れを防止するための防止手段を備えたことを特徴とする印刷システム。

【請求項４】 請求項１において、前記全面印刷手段は、保持された記録媒体の外側に印刷開始位置を位置させることを特徴とする印刷システム。

【請求項５】 情報処理端末と印刷装置とを信号線を介して接続した印刷システムの印刷方法において、

記録媒体サイズが設定され、全面印刷が指示されたとき、設定された記録媒体サイズよりも大きいサイズで印刷させるための全面印刷用印刷データを生成する印刷データ生成ステップと、

印刷データ生成ステップにて生成された全面印刷用印刷データを前記通信線路上に送信する送信ステップと、

前記通信線から全面印刷データを受信したときに、全面印刷のための印刷開始位置を制御する制御ステップと、

制御された印刷開始位置から、受信した全面印刷用印刷データに基づき印刷する全面印刷ステップと
を備えたことを特徴とする印刷方法。

【請求項６】 請求項５において、設定された記録媒体サイズと、該記録媒体サイズよりも大きいサイズとを表示する表示制御ステップをさらに備えたことを特徴とする印刷方法。

【請求項７】 コンピュータに、

全面印刷が指示された場合、記録媒体サイズよりも大きいサイズで印刷させるための印刷データを生成する印刷データ生成手順と、

印刷データ生成手順にて生成された全面印刷用データを通信線を介して前記印刷装置に送信する送信手順と

を実行させるための制御プログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項８】 請求項７において、前記制御プログラムは、

記録媒体サイズよりも大きいサイズを表示する表示制御手順をさらに含むことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項９】 請求項７において、前記制御プログラムは、

通常印刷が指示されたとき、余白を含めたサイズに基づき印刷データを生成する印刷データ生成手順をさらに含むことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項１０】 請求項７において、前記制御プログラムは、

全面印刷又は通常印刷が設定される画面を生成する印刷画面生成手段をさらに含むことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項１１】 請求項７において、前記制御プログラムは、

記録媒体サイズが設定されるサイズ画面と、全面印刷又は通常印刷が設定される印刷画面とを生成する印刷画面生成手段をさらに含むことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項１２】 全面印刷を指示するための指示手段と、

記録媒体のサイズを設定するためのサイズ設定手段と、

前記指示手段により全面印刷が指示された場合に、前記サイズ設定手段により設定された記録媒体サイズよりも大きい全面印刷用印刷データを生成する印刷データ生成手段と、

前記印刷データ生成手段により生成された全面印刷用印刷データを印刷装置に送信する送信手段と

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項１３】 請求項１２において、前記サイズ設定手段により設定された記録媒体サイズと、該記録媒体サイズよりも大きいサイズとを表示する表示制御手段をさらに備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項１４】 請求項１２において、前記印刷装置は、記録剤による記録媒体周辺の汚れを防止するための防止手段を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項１５】 請求項１２において、前記印刷装置は、保持された記録媒体の外側に印刷開始位置を位置させることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 16】 印刷データを受信する受信手段と、

該受信手段により全面印刷データが受信された場合に、全面印刷のための記録媒体をはみ出した印刷開始位置から、前記受信手段により受信された全面印刷用印刷データに基づき印刷する印刷手段と
を備えたことを特徴とする印刷装置。

【請求項 17】 請求項 16 において、記録剤による記録媒体周辺の汚れを防止するための防止手段をさらに備えたことを特徴とする印刷装置。

【請求項 18】 請求項 16 において、前記印刷手段は、印刷データを受信した場合、記録媒体内の印刷開始位置から、受信した印刷データに基づき印刷することを特徴とする印刷装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

請求項 1 の発明は、情報処理端末と印刷装置とを信号線を介して接続した印刷システムにおいて、前記情報処理端末は、全面印刷を指示するための指示手段と、記録媒体のサイズを設定するためのサイズ設定手段と、前記指示手段により全面印刷が指示された場合に、前記サイズ設定手段により設定された記録媒体サイズよりも大きいサイズで印刷させるための全面印刷用印刷データを生成する印刷データ生成手段と、前記印刷データ生成手段により生成された全面印刷用印刷データを前記通信線路上に送信する送信手段とを備え、前記印刷装置は、前記通信線から印刷データを受信する受信手段と、該受信手段により全面印刷データが受信された場合に、全面印刷のための印刷開始位置を制御し、制御された印刷開始位置から、前記受信手段により受信された全面印刷用印刷データに基づき印刷する全面印刷手段とを備えている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項 1 において、前記サイズ設定手段により設定された記録媒体サイズと、該記録媒体サイズよりも大きいサイズとを表示する表示制御手段をさらに備えることができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項 1 において、前記印刷装置は、記録剤による記録媒体周辺の汚れを防止するための防止手段を備えることができる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項 1 において、前記全面印刷手段は、保持された記録媒体の外側に印刷開始位置を

位置させることができる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項5の発明は、情報処理端末と印刷装置とを信号線を介して接続した印刷システムの印刷方法において、記録媒体サイズが設定され、全面印刷が指示されたとき、設定された記録媒体サイズよりも大きいサイズで印刷させるための全面印刷用印刷データを生成する印刷データ生成ステップと、印刷データ生成ステップにて生成された全面印刷用印刷データを前記通信線に送信する送信ステップと、前記通信線から全面印刷データを受信したときに、全面印刷のための印刷開始位置を制御する制御ステップと、制御された印刷開始位置から、受信した全面印刷用印刷データに基づき印刷する全面印刷ステップとを備えている。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

請求項5において、設定された記録媒体サイズと、該記録媒体サイズより大きいサイズとを表示する表示制御ステップをさらに備えることができる。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

請求項7のコンピュータ読み取り可能な記憶媒体に記憶した制御プログラムは、全面印刷が指示された場合、記録媒体サイズよりも大きいサイズで印刷させるための印刷データを生成する印刷データ生成手順と、印刷データ生成手順にて生成された全面印刷用データを通信線を介して前記印刷装置に送信する送信手順とを実行させる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

請求項7の制御プログラムは、記録媒体サイズよりも大きいサイズを表示する表示制御手順をさらに含むことができる。

請求項7の制御プログラムは、通常印刷が指示されたとき、余白を含めたサイズに基づき印刷データを生成する印刷データ生成手順をさらに含むことができる。

請求項7の制御プログラムは、全面印刷又は通常印刷が設定される画面を生成する印刷画面生成手段をさらに含むことができる。

請求項7の制御プログラムは、記録媒体サイズが設定されるサイズ画面と、全面印刷又は通常印刷が設定される印刷画面とを生成する印刷画面生成手段をさらに含むことができる。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

請求項 1 2 の発明は、全面印刷を指示するための指示手段と、記録媒体のサイズを設定するためのサイズ設定手段と、前記指示手段により全面印刷が指示された場合に、前記サイズ設定手段により設定された記録媒体サイズよりも大きい全面印刷用印刷データを生成する印刷データ生成手段と、前記印刷データ生成手段により生成された全面印刷用印刷データを印刷装置に送信する送信手段とを備えている。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

請求項 1 2 において、前記サイズ設定手段により設定された記録媒体サイズと、該記録媒体サイズよりも大きいサイズとを表示する表示制御手段をさらに備えることができる。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

請求項 1 2 において、前記印刷装置は、記録剤による記録媒体周辺の汚れを防止するための防止手段を備えることができる。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

請求項 1 2 において、前記印刷装置は、保持された記録媒体の外側に印刷開始位置を位置させることができる。

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

請求項 1 6 の発明は、印刷データを受信する受信手段と、該受信手段により全面印刷データが受信された場合に、全面印刷のための記録媒体をはみ出た印刷開始位置から、前記受信手段により受信された全面印刷用印刷データに基づき印刷する印刷手段とを備えている。

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 2 0】

請求項 1 6 において、記録剤による記録媒体周辺の汚れを防止するための防止手段をさ

らに備えることができる。

【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

請求項 16 において、前記印刷手段は、印刷データを受信した場合、記録媒体内の印刷開始位置から、受信した印刷データに基づき印刷することができる。